

予算総額

93 億 5,706 万 4 千円

一般会計 62 億 1,500 万円

特別会計 31 億 4,206 万 4 千円

◎一般会計・特別会計予算内訳

区 分	当 初 予 算 額		前年度対比 (%)
	平成 27 年度	平成 26 年度	
一 般 会 計	62 億 1,500 万円	59 億 2,300 万円	4.9
国民健康保険	18 億 9,643 万 7 千円	16 億 4,600 万円	15.2
後期高齢者医療	1 億 3,462 万 7 千円	1 億 2,800 万円	5.2
水 道 事 業	2 億 5,800 万円	2 億 3,400 万円	10.3
公共下水道事業	8 億 5,300 万円	8 億 600 万円	5.8
小 計	31 億 4,206 万 4 千円	28 億 1,400 万円	11.7
合 計	93 億 5,706 万 4 千円	87 億 3,700 万円	7.1

平成27年度予算決まる！



安八町長 堀 正

政府はアベノミクス政策が地方に対し十分に成果が浸透しない中、地方が成長する活力を取り戻し、急速に進展する人口減少を克服する、いわゆる『地方創生』を目指す、『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定しました。地方ではこれに基づき、『地方版総合戦略』を策定することになりますが、策定にあたっては地方自らの発想、創意工夫が求められています。

本町では、昨年度から第五次総合計画を策定しています。国の方向性も踏まえ、今後益々激化する地域間競争に勝ち抜くためにも、本町の特性、独自性を充分に發揮していかなければなりません。それを実現する核となるものがスマートインターチェンジでありますが、これを活かすように進めていくかがポイントになります。平成27年度は本町にとりましては、3村合併60周年、第五次総合計画のスタートなど節目の年であります。

これまで町税収入で大きな割合を占めていた企業の厳しい状況もあります。一方数社が立地されるなど明るい兆しもあります。財政的には非常に厳しい状況にあります。ここが正念場との強い認識、危機感を持ち、V字回復に向けた足がかりとなるように予算編成に努めました。

どうか町民の皆さまには、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。